



州務長官

有権者の皆様

有権者登録をすることは、California州の将来を決定する積極的な役割を担う第一歩を踏み出すことです。そこで、当局は皆様の判断に役立つよう、この公式投票者用情報ガイドを作成しました。これは投票用紙に何が記載されるのか、今年の選挙がどのようなものなのを把握するためのひとつの有用なツールです。お住まいの地域に関連する候補者や法案の情報は、郡の投票用紙サンプル小冊子に記載されています。ご自身の有権者登録状況や投票場所、郵便投票の受理状況の確認など、選挙過程に関する詳細は、www.sos.ca.gov/electionsをご覧ください。フリーダイヤルの投票者ホットライン(800)339-2865にお問い合わせください。

投票は簡単で、登録有権者であれば、誰でも郵便投票または最寄の投票所での投票が可能です。郡の選挙事務所に郵便投票用紙を申請できる最終日は10月30日です。投票日当日、投票所は午前7時から午後8時まで開いています。

選挙過程に参加する方法は、他にもいろいろあります。

- 投票所係員になり、投票日にすべての有権者の投票がスムーズに行われるよう手助けしたり、選挙管理人が開票するまで投票用紙を保護する役割を担う。
- Eメール、電話、パンフレット、ポスターなどを使って、有権者登録の締切日や投票の権利について知らせる。
- 友人や家族、地域のリーダーと討論会を開いたり、ディベートに参加することによって、有権者らの候補者や案件についての認識を高める手助けをする。

本ガイドには、司法長官Kamala D. Harrisが作成した州選挙法案の名称と要約、立法分析者Mac Taylorが作成した投票法案の公平な分析および納税者にかかる予想額、賛同者または反対者による投票法案に対する賛成または反対意見、立法弁護士Diane F. Boyer-Vineが作成および校正した提案済み法律の本文、およびその他の有用な情報が記載されています。本ガイドは、州印刷担当代理Kevin P. Hannahの監督下にて印刷されました。

選択する権利や意見を述べる権利は、民主主義における素晴らしい特権です。ご存知のように、選挙は数票の僅差に左右される場合があります。投票者の皆様には、各候補者および投票法案について時間をかけて注意深くお読みいただき、自身の投票の権利についてもご理解いただくようお願いいたします。

皆様が州民としての責任を真剣にとらえ、意見を述べていただいていることに感謝申し上げます。